

Course number		U-LAS70 10001 SJ50			
Course title (and course title in English)	ILASセミナー：民俗学ゼミ ILAS Seminar :Folklore Studies		Instructor's name, job title, and department of affiliation	Institute for Research in Humanities Assistant Professor,KIKUCHI AKIRA	
Group	Seminars in Liberal Arts and Sciences		Number of credits	2	Number of weekly time blocks 1
Class style	seminar (Face-to-face course)	Year/semesters	2025・First semester		Quota (Freshman) 8 (6)
Target year	Mainly 1st year students	Eligible students	For all majors		Days and periods Wed.5
Classroom	Room 421, Institute for Research in Humanities Main Bldg. (Main Campus)			Language of instruction	Japanese
Keyword	文化人類学および民俗学関連 / 民俗（民間伝承） / 衣食住 / 経済生活 / 社会組織				
[Overview and purpose of the course]					
民俗学とは、人間の「せつなさ」と「しょうもなさ」に寄り添う学問ではないかと思う。普通の人々が日々の暮らしのなかから創り上げ、承け伝えてきたコトバ、モノ、ワザといったものの総体、そしてその結果として存在する「私たち自身」を「民俗資料」と名づけ、そこから、文字資料には決して書き残されることのなかった普通の人々の歴史を探ることを試みる学問である。本ゼミは、民俗学の目的と方法を、その創始者・柳田国男（1875 - 1962）の学問的生涯に即して説明した上で、衣食住、経済生活、社会組織などの個別分野についてとりあげる予定である。					
[Course objectives]					
民俗学の基本的な考え方と初歩的な実践方法を理解する。					
[Course schedule and contents]					
以下のトピックにつき、現地見学、ディスカッション、資料調査等を行う。					
1．使用上の注意 2．柳田国男の生涯 3．民俗学の方法 4．たべる 食 5．すむ 住 6．きる 衣 7．生活史作成の注意 1 8．はたらく - 生産・生業 - 9．はこぶ - 交通・運輸 - 10．とにかえる - 交換・交易 - 11．生活史作成の注意 2 12．つどう 1 - 血縁 - 13．つどう 2 - 地縁 - 14．つどう 3 - 社縁 - 15．まとめ（フィードバック）					
----- Continue to ILASセミナー：民俗学ゼミ(2) -----					

ILASセミナー：民俗学ゼミ(2)

[Course requirements]

講義「民俗学」（水4）を併せて履修すること。講義内容を前提にゼミを行う。諸般の事情により履修のできない場合は、補足のための課題を課す。

[Evaluation methods and policy]

ゼミへの参加の積極性およびゼミ活動に関する期末レポートにより評価する。詳細は授業中に説明する。

[Textbooks]

Not used

[References, etc.]

（References, etc.）

菊地暁 『柳田国男と民俗学の近代』（吉川弘文館）ISBN:9784642075442

菊地暁 [編] 『身体論のすすめ』（丸善）ISBN:4621075985

高取正男 『日本的思考の原型』（講談社）ISBN:4061158066

菊地暁 『民俗学入門』（岩波書店）ISBN:978-4-00-431910-8

菊地暁 [編] 『書いてみた生活史：学生とつくる民俗学』（実生社）ISBN:978-4-910686-13-4

その他、授業中に適宜紹介する。

[Study outside of class (preparation and review)]

知的好奇心の旺盛な受講生を歓迎する。

予習・復習等については授業中に随時指示する。

[Other information (office hours, etc.)]

学生教育研究災害傷害保険へ加入すること（新入生は原則的に必須となっています）。交通費（通常は市バス往復運賃程度）原則学生負担となります。

初回は人文科学研究所本館の玄関（東側）にお集まりください。